

PRESS RELEASE

ギャラリー小柳 展覧会のご案内
東芋 そのあと
2024.10.5 (Sat) – 11.16 (Sat)



東芋 《山のあなた》2024年

報道関係者各位

平素よりお世話になっております。

この度、ギャラリー小柳では、2024年10月5日（土）から11月16日（土）の会期にて東芋の個展「そのあと」を開催いたします。近年精力的に舞台制作に携わってきた東芋は、今年ギャラリー小柳で開催したグループ展「ONE SINGLE BOOK」での出品作や、寺田倉庫で発表した回遊型の映像インスタレーション「触れてなどいない」を通して、アニメーション制作で初めて感じた歓びを再び体験しました。これを機に本展では、これまでの25年間の作家活動を振り返りながら東芋のアニメーション制作の原点に立ち返ります。

誰かによって企画され、デザインされ、作られ、買われ、使われたものたち。
ここに来る前は私と全く関わりのない時間の中にあったもの。

私に関わった時間の証とも言える、私が描いたアニメーション。
意図に縛られていたイメージを解放してみる。

どちらも今の私が捕まえた。

そして、そのあと。

東芋

精巧でアイロニカルな作品作りをおこなってきた東芋。近年制作した作品を通して、ものや現象が不意に繋がりをもつ瞬間、はっとするような発想の出発点そのものの面白さや広がりの可能性を感じたと言います。そこで東芋は手元にあった数々のものを並べ、自身の制作してきたアニメーションの断片を投影し、ものものが引き寄せられたときの偶発的な出会いによる関係性を作品としました。今回の展覧会では、新たな試みとして遊びや偶然性を残し、鑑賞者が様々な思いを感じとれる空間を作りあげています。そして、鑑賞者と作品とのあいだに生み出される発見や思わぬ誤解はそのあと、新たに様々な物語を紡ぎはじめましょう。

展覧会の初日、10月5日（土）は、午後5時から作家在廊によるオープニング・レセプションを開催いたします。午後6時頃からはアーティスト・トークを予定しておりますので、この機会にぜひお越しくださいませ。

本展覧会の会期中、東京都現代美術館で開催されている「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」展では《日本のちっちゃい台所》（2003年）が11月10日（日）までご覧いただけます。原美術館

ARCでは、常設展の《真夜中の海》（2006年）とともに企画展「心のまんなかでアートをあじわってみる」にて《糸口心中》（2018年）が2025年1月13日（月）まで展示されております。こちらもあわせてご覧いただけますと幸いです。

また、高島屋日本橋本館の美術画廊Xでは2024年10月23日（水）から11月11日（月）の期間開催される村山秀紀の個展「一現代美術の室礼II」にて新作のドローイング作品2点を、兵庫県立美術館では、2024年12月21日（土）から2025年3月9日（日）の期間開催される企画展「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」にて新作の大型映像インスタレーションの発表を予定しております。ぜひ楽しみにお待ちください。

資料および図版のご依頼は担当者までご連絡ください。

ご掲載の際にはご一報いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

ギャラリー小柳

【広報用図版】

ご使用の際は、下記キャプションとクレジットラインを表記いただくようお願いいたします。
下記ご承知おきの上ご使用くださいますようお願いいたします。

- ・図版のトリミング不可
- ・図版への文字載せ不可
- ・図版の二次使用禁止、ご使用後は速やかにデータを破棄してください。



[キャプション]

束芋

山のあなた

2024年

映像インスタレーション

Tabaimo

Yama no Anata

2024

Video installation

[クレジット]

Photo by watsonstudio

©Tabaimo / Courtesy of Gallery Koyanagi

【展覧会概要】

展覧会名：東芋 | そのあと

会期：2024年10月5日（土）－11月16日（土）

[レセプション&トーク：10月5日（土）17:00－19:00]

*ART WEEK TOKYO 開催中は下記の通り開廊いたします。

11月7日（木）－10日（日）10:00－18:00 *会期中無休

開廊時間：12:00－19:00

休廊日：日／月／祝祭日

会場：ギャラリー小柳

東京都中央区銀座1-7-5 小柳ビル9F

Tel: 03-3561-1896 Fax: 03-3563-3236

アクセス：

東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅7番出口より徒歩1分

丸ノ内線・銀座線・日比谷線 銀座駅A-9出口より徒歩5分

お問い合わせ：ギャラリー小柳

Tel: 03-3561-1896

Mail: mail@gallerykoyanagi.com

URL: <http://www.gallerykoyanagi.com>

【束芋 展覧会参加情報】

展覧会名：日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション

会期：2024年8月3日（土）－11月10日（日）

会場：東京都現代美術館

東京都江東区三好 4-1-1

URL：<https://www.mot-art-museum.jp/>

展覧会名：心のまんなかでアートをあじわってみる

会期：2024年9月14日（土）－2025年1月13日（月）

会場：原美術館 ARC

群馬県渋川市金井 2855-1

URL：<https://www.haramuseum.or.jp/jp/arc/>

展覧会名：一現代美術の室礼Ⅱ－村山秀紀の眼と手

会期：2024年10月23日（水）－11月11日（月）

会場：高島屋日本橋本館 6 皆 美術画廊 X

東京都中央区日本橋 2-4-1

URL：<https://www.takashimaya.co.jp/nihombashi/departmentstore/topics/art.html>

展覧会名：1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち

会期：2024年12月21日（土）－2025年3月9日（日）

会場：兵庫県立美術館

兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1

URL：<https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

東芋 Tabaimo

1975 兵庫県生まれ
 1999 京都造形芸術大学芸術学部情報デザインコース卒業
 長野県在住

受賞歴

2012 「平成23年度 兵庫県芸術奨励賞」受賞
 2011 「第61回芸術選奨新人賞美術部門」受賞
 2008 「平成20年度タカシマヤ美術賞」受賞
 2007 「Prix Ars Electronica 2007 Honorary Mentions」(Hybrid Art)
 「平成18年度 神戸市文化奨励賞」受賞
 2005 「第12回日本現代芸術奨励賞」受賞
 2004 「第23回京都府文化賞奨励賞」受賞
 2002 「五島記念文化賞美術新人賞」受賞
 2001 「平成12年度 咲くやこの花賞(美術部門)」受賞
 1999 「京都造形芸術大学卒業制作展 学長賞」受賞
 「キリン コンテンポラリー・アワード1999 最優秀作品賞」受賞
 「BBCC ネットアート&映像フェスタ1999 映像部門最優秀作品賞」受賞

主な個展

2024 「そのあと」ギャラリー小柳 / 東京
 2023 「Nest」Kunstforeningen GL Strand / コペンハーゲン、デンマーク
 2020 「Ghost Running Vol.2」Gallery KIDO Press / 東京
 2019 「透明な歪み」ポーラミュージアムアネックス / 東京
 「Ghost Running」Gallery KIDO Press / 東京
 2018 「flow-wer arrangement」ギャラリー小柳 / 東京
 「東芋：ズンテントンチンシャン」Gallery KIDO Press / 東京
 「Tabaimo: Clue to Utsushi」James Cohan Gallery / ニューヨーク、アメリカ
 2017 「Hammer Projects: Tabaimo」ハマー美術館 / ロサンゼルス、アメリカ
 2016 「Tabaimo: Utsutsushi Utsushi」シアトル美術館(アジア館) / シアトル、アメリカ
 「Tabaimo: Her Room」サンノゼ現代美術館 / サンノゼ、アメリカ
 2015 「息花」ギャラリー小柳 / 東京
 「Tabaimo: aitaisei-josei」アルル・ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ財団美術館 / アルル、フランス
 2014 「Tabaimo: MEKURUMEKU」オーストラリア現代美術館 / シドニー、オーストラリア
 2011 「Tabaimo: DANDAN」James Cohan Gallery / ニューヨーク、アメリカ
 「東芋：てれこスープ」第54回 ヴェネチア・ビエンナーレ 日本館 / ヴェニス、イタリア
 2010 「ててて」ギャラリー小柳 / 東京
 「Tabaimo: Boundary Layer」パラソル・ユニット / ロンドン、イギリス
 「Tabaimo: emerge as」シンガポール・タイラー・プリント・インスティテュート / シンガポール
 2009 「断面の世代」横浜美術館 / 横浜(2010年、国立国際美術館に巡回)
 「TABAIMO」ストックホルム現代美術館 / スtockホルム、スウェーデン

- 2008 「ハウス」ギャラリー小柳 / 東京
「TABAIMO」James Cohan Gallery / ニューヨーク、アメリカ
- 2006 「TABAIMO」カルティエ現代美術財団 / パリ、フランス
「ヨロヨロン 東芋」原美術館 / 東京
「台所にて」高橋コレクション / 東京
- 2005 「指弁」ギャラリー小柳 / 東京
「TABAIMO」James Cohan Gallery / ニューヨーク、アメリカ
- 2003 「お化け屋敷」原美術館 / 東京
「につぼんのちっちゃい台所」ギャラリー小柳 / 東京
「New Print Work」HIROMI YOSHII + ギャラリー小柳 ヴューイングルーム / 東京
「東芋：夢違え」原美術館 ARC / 群馬
「東芋：おどろおどろ」東京オペラシティアートギャラリー / 東京
「東芋のケタケタ」康ギャラリー / 東京
- 2002 「東芋『につぼんの御内』展」IMA：インターネット美術館
- 2001 「Tabaimo - The Japanese Bathhouse」チャプター、カーディフ / イギリス
- 2000 「キリン コンテンポラリー・アワード 1999 最優秀作品賞受賞作家 東芋展」キリンプラザ大阪 / 大阪
「につぼんの横断歩道 東芋展」ギャラリー16 / 京都
- 1999 「につぼんの台所 東芋展」立体ギャラリー射手座 / 京都

主なグループ展

- 2024 「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」兵庫県立美術館 / 兵庫
「一現代美術の室礼II—村山秀紀の眼と手」日本橋高島屋 S.C.本館 6 皆 美術画廊 X / 東京
「心のまんなかでアートをあじわってみる」原美術館 ARC / 群馬
「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」東京都現代美術館 / 東京
「触れてなどいない」寺田倉庫 / 東京
「ONE SINGLE BOOK」ギャラリー小柳 / 東京
「カルティエと日本 半世紀のあゆみ 『結 MUSUBI』展— 美と芸術をめぐる対話」東京国立博物館表慶館 / 東京
- 2023 高橋龍太郎コレクション「ART de チャチャチャー—日本現代アートのDNAを探る—」WHAT MUSEUM / 東京
- 2022 「Renoir, Monet, Gauguin - Images of a Floating World」Museum Folkwang / エッセン、ドイツ
- 2021 「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021」風の教会エリア / 兵庫
- 2020 「Enchanted Worlds: Hokusai, Hiroshige and the Art of Edo Japan」Auckland Art Gallery / オークランド、ニュージーランド
「シュルレアリスムと絵画 —ダリ、エルンストと日本の「シュール」—」ポーラ美術館 / 箱根
- 2019 「横浜美術館 開館30周年記念 Meet the Collection —アートと人と、美術館」横浜美術館 / 横浜
- 2018 「東芋→中川幸夫」ギャラリー小柳 / 東京
- 2016 「"Jitto" curated by Tabaimo」Anne Mosseri-Marlio Galerie / バーゼル、スイス
- 2015 「われらの時代：ポスト工業化社会の美術」金沢21世紀美術館 / 金沢
- 2013 「木屋の染み」木屋旅館、AT ART UWAJIMA / 宇和島、愛媛
「HOMEwork: Selections from the Asia Society Museum Collection」アジアソサエティ / ニューヨーク、アメリカ
- 2012 「THE BEAUTY OF THE MOMENT」リートベルク美術館 / リートベルク、スイス
「The Collectors Show: Chimera」シンガポール美術館 / シンガポール

- 2010 「Philagrafika 2010: THE GRAPHIC UNCONSCIOUS」 フィラデルフィア、アメリカ
 2008 「モバイルアート」 香港 (2009年、東京・ニューヨークに巡回)
 「Great New Wave; Contemporary Art from Japan」 Art Gallery of Hamilton / ハミルトン、カナダ
 「MANGA」 ルイジアナ美術館 / フムレベック、デンマーク
 2007 「GOTH」 横浜美術館 / 横浜
 「Momentary Momentum: Animated Drawings」 パラソルユニット / ロンドン、イギリス
 「Geopolitics of the Animation」 Centro Andaluz de Arte Contemporáneo / セビーリャ、スペイン
 「第52回ヴェネツィア・ビエンナーレ」 イタリア館 / ヴェニス、イタリア
 「Out of the Ordinary: New Video from Japan」 ロサンジェルス現代美術館 / カリフォルニア、アメリカ (5月9日)
 2006 「第15回シドニービエンナーレ Zones of Contact」 / シドニー、オーストラリア
 「ARS 06 Sense of the Real」 KIASMA フィンランド国立現代美術館 / ヘルシンキ、フィンランド
 2005 「Rising Sun, Melting Moon: Contemporary Art in Japan」 イスラエル美術館 / エルサレム、イスラエル
 「FUSION: Aspects of Asian Culture in the MUSAC Collection」 MUSAC・カステイリャ イレオン現代美術館 / レオン、スペイン
 「キリンアートプロジェクト2005」 タマダプロジェクトアートスペース / 東京・キリンプラザ大阪 / 大阪
 「Fairy Tales Forever - Homage to H.C. Andersen」 ARoS Aarhus Kunstmuseum / オーフス、デンマーク
 2004 「未来への回路 - 日本の新世代アーティスト」 ローマ日本文化会館、イタリアほか巡回 (国際交流基金企画)
 「D-Segni」 サンドレッド レ レバウデンゴ美術財団 / トリノ、イタリア
 「Mediarena: contemporary art from Japan」 ゴヴェット ブリュースター アートギャラリー / ニュープリマス、ニュージーランド
 「Living Together is Easy」 水戸芸術館現代美術ギャラリー / 茨城・ヴィクトリア州立美術館 / メルボルン、オーストラリア
 「My Story」 The Netherlands Media Art Institute / アムステルダム、オランダ
 2003 「東芋×できやよい につぼんの、ななかむら」 キリンプラザ大阪 / 大阪
 「How Latitudes Become Forms: Art in a Global Age」 ウォーカー アート・センター / ミネアポリス、アメリカほか複数会場
 2002 「ForwArt: a choice」 ベルギー王立美術館ほか / ブリュッセル、ベルギー
 「カフェ・イン・水戸」 水戸芸術館現代美術ギャラリー / 茨城
 「第25回サンパウロ・ビエンナーレ - 大都市のイコノグラフィー」 Pavilhao Ciccillo Matarazzo、イビラプエラ公園 / サンパウロ、ブラジル
 2001 「<現代美術へのいざない>アフター・イメージ - 残像 -」 国立国際美術館 / 大阪
 「第1回横浜トリエンナーレ - メガ・ウェイブ 新たな総合に向けて」 横浜赤レンガ倉庫ほか複数会場 / 横浜
 「アー・ユー・ミーニング・カンパニー、中村哲也、ナウイン・ラワンチャイクン、東芋」 Rice Gallery by G2 / 東京
 「混沌から躍り出る星たち 2001」 草月ホール / 東京
 「ヴァレンシア ビエンナーレ」 (ビデオ上映プログラム「VideoRom」出品)、Calles de Valencia ほか複数会場 / ヴァレンシア、スペイン

- 「Image Festival of Independent Film and Video」 Innis Town Hall ほか複数会場 / トロント、カナダ
- 「生きろ - be alive」クレラー・ミュージアム美術館 / オッテルロー、オランダ
- 2000 「RETINA2000 INTERNATIONAL FILM & VIDEO」セイエ文化センター / セイエ、ハンガリー
- 「日本芸術短編映像映画上映展」ドイツ映画博物館 / フランクフルト、ドイツ
- 「オーバーハウゼン国際短編映画祭」Filmpalast Lichtburg / オーバーハウゼン、ドイツ
- 1999 「Exit: international film & video」チゼンヘイル ギャラリー / ロンドン、イギリス
- 「神戸アートビジュアル'99『私⇄』」神戸アートヴィレッジセンター / 兵庫
- 「キリン コンテンポラリー・アワード 1999 受賞作品展」キリンビール新川本社 / 東京・キリンプラザ大阪 / 大阪
- 「京都造形芸術大学卒業制作展」京都市美術館 / 京都

主なパブリック・コレクション

- 横浜美術館、神奈川
- 国立国際美術館、大阪
- 兵庫県立美術館、兵庫
- 原美術館、東京・群馬
- 国際交流基金、東京
- 高松市美術館、香川
- ストックホルム現代美術館、スウェーデン
- ゴヴェット ブリュースター アート ギャラリー、ニュープリムス、ニュージーランド
- MUSAC カステリーヤ イ レオン現代美術館、レオン、スペイン
- イスラエル美術館、エルサレム、イスラエル
- カルティエ現代美術財団、パリ、フランス
- バーミンガム美術館、アラバマ、アメリカ
- フォートワース現代美術館、テキサス、アメリカ
- ロサンゼルス現代美術館、カリフォルニア、アメリカ
- ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、アメリカ

その他の活動

- 2022 舞台構成・演出・美術 | 日仏共同制作舞台『もつれる水滴』オーバード・ホール、東京芸術劇場、山口情報芸術センター、沖縄文化芸術劇場、フランスツアー / エルブフ、ラ・クールヌーヴ、アラス、コニャック (11-12月)
- 2020 舞台構成・演出・美術 | 映像芝居『Tabaimo and Maki Morishita: Fruits borne out of rust』アメリカツアー / ロサンゼルス、ミドルタウン、ワシントンD.C.、ニューヨーク (2-3月)
- 2016 舞台構成・演出・美術 | 映像芝居『錆からでた実』東京芸術劇場 / 東京
- 2014 舞台美術 | 『錆からでた実』春秋座 / 京都
- 2013 舞台美術 | 『錆からでた実』青山円形劇場 / 東京
- アニメーション参画 | 杉本文楽 人形浄瑠璃『曾根崎心中』ヨーロッパ公演
- 2012 装画 | ヒカシュー アルバム『うらごえ』ジャケット
- 2009 装画 | 戌井昭人『まづいスープ』新潮社
- 2008 コラム連載 | 『随想』神戸新聞 (9-12月)
- 2007-08 コラム連載 | 『をちこち散歩』国際交流基金
- 2007 装画 | 春日武彦『無意味なもの和不気味なもの』文藝春秋
- 2006 アニメーション映画 | アニメーション映画誕生100年記念 オムニバス・アニメーション

- 『Tokyo Loop』参加（《公衆便女》）、製作・配給：イメージフォーラム
舞台美術 | Batsheva Dance Company 「FURO」 Judiska Teatern / スtockホルム、
スウェーデン
- 挿画 | 新聞連載小説『悪人』吉田修一著、朝日新聞社（3月24日-2007年1月29日）
コラム | 《アート様様》連載、『Domani』小学館（4-12月号）
- 2005 装丁・挿画・ブックデザイン | グリム兄弟著、矢崎源九郎訳『カエルの王さま または鉄のハイン
リッヒ』新風舎・ワコールアートセンター
- 2003 表紙絵連載 | 『群像』講談社（1-12月号）
コラム | 《潮音風声》連載『読売新聞』夕刊文化面（1-10月）